

おほとものさかのうへのいへ おほをとめ  
大伴坂上家の大娘、  
おほとものすくねやかもち  
大伴宿禰家持に報へ贈

る歌四首

五八一番

生きてあれば 見まくも知らず なにしかも 死  
なむよ妹と 夢に見えつる

五八二番

ますらをも かく恋ひけるを たわやめの 恋ふ  
る心に たぐひあらめやも

五八三番

月草の 移ろひやすく 思へかも 我が思ふ人の  
言の告げ来ぬ

五八四番

春日山 朝立つ雲の 居ぬ日なく 見まくの欲し  
き 君にもあるかも